

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2017～2018年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日	会長 高橋 秀樹	第2550例会	2018/ 3/12
例会場：パレスホテル大宮	幹事 染谷 義一	発行日	2018/ 3/19
例会日：月曜日 12:30～13:30	公共イメージ 向上委員会 石丸 主憲	週報当番	石丸 主憲

会長あいさつ

会長 高橋 秀樹



皆さんこんにちは。本日のプログラムは、ロータリーの友3月号の解説と会員のイニシエーションスピーチになっています。以前より4名の方にお知らせをしていたのですが、今日は欠席という始末になりましたので、スピーチは2人だけになります。その分たっぷり時間がありますので、スピーカーの方は思う存分ご自身をPRしてください。そんな関係で、私の挨拶も少し長めにお話しさせていただきます。

昨日、ラフレさいたまで米山記念奨学生シャキヤさんの修了式が行われました。当クラブからは、木本カウンセラー、吉田暎治委員長、永井副幹事そして私の4名、地区からは清水ガバナー補佐、小木曾公共イメージ部門委員長、藤嶋G幹事の3名と合わせて7名とシャキヤさんのお母様とで出席して参りました。その模様はのち程木本カウンセラーより詳しいご報告がございましてお聞きいただきたいと思えます。又、本日は嬉しいお知らせがございまして。今日お配りさせていただいた週報をご覧ください。

3/1(木)に大宮ろう学園の喫茶店に小沢部門委員長、小林委員長、福田さん、円谷さん、川井さんの各委員と村松さん、それに新井会長エレクト、新藤幹事エレクトそして私の9名で行って参りました。生活デザイン科の生徒さんたち手作りのケーキとプリンをご馳走になってきました。とても美味しかったです。その際、応接室に写真の作品が展示されていました。この作品は何だと思えますか？これは木工による転車台です。方向転換する回転台もスムーズに回ります。3年間かけて一つ一つ手作りした作品だそうです。この作品の右側のプレートに、小さくて見辛いですが見えて緑色で「グランプリ文部科学大臣賞」と書いてあるのが判りますか？この作品は、昨年10月22日～11月5日の期間、兵庫県丹波年輪の里・木の館ホールで開

催された「第30回丹波の森ウッドクラフト展」のジュニアの部で見事グランプリ文部科学大臣賞を獲得した作品なのです。作品名は「ドリーム・スターズ エクスプレスヤード」で、大宮ろう学園高等部本科Bコース（聴覚だけでなく複数の障がいを持った生徒）の3年生3名、2年生1名、1年生2名の6名で創りあげた作品です。

このおもちゃは昔の梅小路車庫を参考にして作ったもので、蒸気機関車や新幹線を魚やうさぎが運転するというイメージで列車の屋根の上に乗せてあります。うさぎの耳はエンジョの木を煮て、電子レンジで加熱して、さらにプレスして作ったそうです。車庫の壁や蒸気機関車の石炭は、2年前に収穫した松の実を乾燥させて使い、草は、鉋屑を使って表現しているそうです。審査員の方からは、重量感のある造形、ニスによる美しい仕上げ、鉋屑や木の皮などを利用した質感の表現という3つの特色をうまく融合させ、どこから見ても美しく仕上がっている。6名の共同作業で、それぞれの個人の特色を出しながら、それがバラバラにならず、うまくまとまっていると評価されています。

こんな素晴らしい作品を学校の応接室に飾っているだけではもったいない、転車台なのだから鉄道博物館に展示して、多くの子供たちや大人に見て貰ったら良いのではと思い、鉄道博物館と交渉しました。最初は、我々のナイトミュージアムの時間内であればOKという返事を貰いましたが、もう少し長い期間の展示を依頼した結果、3/24～4/2の10日間展示していただくことになりました。校長先生をはじめ担当の教諭、生徒さんやその保護者の方々にとっても喜んでいただきました。ナイトミュージアム当日は、2Fのスタンドグラス前のロビーに展示します。とても優しくて、味わい深い作品ですので、参加される会員の皆様は是非、お近くをご覧ください。

尚、ナイトミュージアムには、清水さいたま市長、新藤旧大宮市長の他、ロータリー関係では、大貫ガバナー、中川ガバナーエレクト、清水ガバナー補佐の皆様に来賓としてお越しいたしますので、多くの会員の皆様にご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

ロータリー家族とともに行動しともに感動する (55周年全員で前進するー全・進ー)

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: <http://rc-omiya-west.com/>



幹事報告

副幹事 永井伸剛



幹事報告をさせていただきます。

本日の例会はインシエーションスピーチを予定しています。発表者の方は、よろしくお願ひいたします。

3月24日(土曜日)に予定しています鉄道博物館でのナイトミュージアムにつきまして、3月20日(火曜日)17:30より設営準備内覧会を予定しています。当日ご出席いただく会員の皆様には是非とも参加頂きます様、よろしくお願ひ致します。

3月22日(木曜日)米山奨学生シャキヤスラクシャさんの卒業祝い、及び送別会が開催されます。出欠の連絡をお願いします。4月21日(土曜日)岩槻ロータリークラブ創立55周年、大宮シティロータリークラブ創立20周年の記念式典が開催されます。よろしくお願ひ致します。

委員長報告

会長エレクト 新井清太



先週の9日10日で会長エレクト研修セミナーに出席して参りました。次年度RI会長はバハマのパリー・ラシン氏で、次年度テーマがBE THE INSPIRATION「インスピレーションになろう」です。第2770地区ガバナーは大宮ロータリークラブの中川高志氏です。この研修により次年度クラブ会長の資格を正式に取得致しました。詳しい内容につきましては次回次年度方針発表にてお話ししますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

米山記念奨学生 カウンセラー 木本栄一



3月11日(日)、第2770地区米山記念奨学部主催の米山記念奨学生の修了式が開催されました。我がクラブが世話をしているシャキヤ・スラクシャさんの修了式でもあります。我がクラブからは高橋秀樹会長、永井伸剛副幹事、吉田暎治米山記念奨学委員長そしてカウンセラーの私木本が出席致しました。我がクラブからの地区役員の清水恒信ガバナー補佐、小木曾賢己公共イメージ部門委員長も出席致しました。藤嶋剛史米山記念奨学増進委員が司会を務めました。またシャキヤさんのお母さんも出席しておられました。

今年度第2770地区に所属している米山記念奨学生は33名です。そして今年卒業する奨学生は24名です。昨日の修了式にはロータリアン関係者総勢で170名が参加しました。

修了式は金杉部門委員長や大貫ガバナーの挨拶の後卒業生に終了書の授与、24名の米山記念奨学生全員のスピーチと続き、懇親会で終了となりました。午後2時に始まり6時終了の長丁場となりました。米山記念奨学生のスピーチでは修了性全員に成長の跡

が伺えました。シャキヤさんのスピーチでは、この春から日本の企業に努めますが、5年後にはネパールにおいて会社を起業し、また大宮西RCで卓話をしたいとの思いを語っていました。我がクラブ会員の皆様のご出席ありがとうございました。

米山記念奨学委員会 委員長 吉田暎治



<米山奨学生シャキヤさんの歓送会のご案内>

日時 2018年3月22日(木)
場所 パレスホテル3F 桔梗の間
会費 5,000円

皆様のご参加をおまちしております。

ロータリーの友 解説

公共イメージ向上委員会 関根正也 会員



公共イメージ向上委員会の関根です。早速ですがロータリーの友を解説させていただきます。

まずは横組みから。

「ライズリーRI会長メッセージ」P3

ロータリークラブの事が記載されております。最初のロータリークラブが創設されてから今月で50周年を迎えます。この半世紀で世界は大きく変化しました。テクノロジーと情報経済の台頭、教育の普及、インターネットの計り知れない影響力。そしてこの変化に最も影響を受けているのが若い世代です。当時は若い世代の起業家や役員等は想像もつかなかった時代です。今日の若い世代にはかつてない実行力が備わっています。

若い世代であるロータリークラブは世界で1万を超え、推定25万人のロータリーアクターが活動しています。彼らが生み出す奉仕の影響力には目を見張るものがあり、ロータリークラブと比べ、自由に使える資金ははるかに少なくとも、驚くべき活動成果を上げているのです。しかしロータリークラブを提唱しているロータリークラブは少ないです。そしてロータリー卒業後ロータリークラブに入会するロータリーアクターも少数です。ロータリー50周年を迎えた今、ロータリークラブの提唱、ロータリークラブとの関係強化を呼びかけていきます。ロータリーアクターは今日のロータリーを築く一端を担いつつ将来のロータリーの架け橋となります。

「ロータリーとは」P6

先月号にもあったロータリーの誕生ですが、下の段に日本のロータリーについての記載があります。我が国のロータリークラブは東京ロータリークラブが1920年に創立されたのが最初です。第二次世界大戦で1940年に国際ロータリーから一度脱退しますが、1949年に復帰、その後目覚ましい拡大発展があり、今では国際ロータリーにおける日本の地位は不動であり、現在2263ものクラブがあり89,234人の会員数となっています。P26

第2770地区大貫ガバナーの記事が掲載されております。インターアクターの交換事業で、韓国のインターアクターをホストファミリーとして受け入れたことが記載されております。ご一読ください。

次に縦組みに移ります。

P14に、浦和東の方の記事で、邦楽同好会の活動の記事が記載されております。ご一読ください。

P20の歌壇の部分、大宮西の川鍋会員の歌が掲載されております。後ほど川鍋会員から解説いただければと思います。

P24ロータリーネットワークのページには、昨年10月末に行った大宮西のピンクリボンライトアップ事業の記事が掲載されております。せっかくですので全文を読ませてまいります。

以上駆け足ではございましたが、ロータリーの友の解説を終了致します。ありがとうございました。

イニシエーションスピーチ

柴木健之 会員



皆さんこんにちは、ただいまご紹介の通り 2015年8月に入会しました、柴木健之と申します。2年半もイニシエーションスピーチが遅くなり申し訳ございません。

私の家業は太陽管財の齊藤様、ALSOKの重松様と同様のビル管理業を営んでおります。父が創業した現在の株式会社アウルに9年間在籍しておりましたが、父とは馬が合わなかったのか会社から飛び出してしまうまい、久喜の地において自分で起業をしました。父の会社にいた時にさいたま市にある埼玉中央青年会議所で紹介者の結城様と知り合い、大宮西 RC に入会することになりました。

起業後は自分の地元である久喜市にある青年会議所に入会しましたが、青年会議所を卒業し結城様のご縁で大宮西 RC に入会をさせて頂きました。

父の会社は浦和で自分が起業した会社は久喜にありまして、大宮で何かできないかと思い、先月ですが焼き小籠包専門で飲食業を大宮南銀に開業しました。

ロータリークラブでは現在会員増強維持委員会に配属され、会員の増強と若手の皆様を中心に維持を務めてまいりたいと考えております。これからどうぞよろしくお願い致します。

重松高浩 会員



2016年4月入会の重松です。生まれも育ちも九州の佐賀県です。隣接県として大都市の福岡、観光都市の長崎に挟まれて、何の特徴もないので割愛しまして近況の話をする。

日本一小さい市、蕨市に転入して20年以上経ちますが、埼玉県への愛が足りないと感じて1年半程前より史跡めぐり始めました。が、跡地なのでハラッパばかりで正直「飽きてしまい」数ヶ月で打ち切り、代わりに「工場見学」を始める事にしました。県内に対象は少なく関東圏まで拡大して、先週末までに約

20箇所以上見学したので、皆様へ概要とお勧めの工場を案内します。

■見学概要

(1) まず予約（7割は予約必要）

電話、WEBによる（当日から3ヶ月先まで）

(2) 見学所要時間 1時間から2時間

(3) 当日の流れ

ア 食品会社であれば、自社製品を試食しながら会社案内ビデオをみます。（15分前後）

イ その後、製造ラインをグループ分けして10人から20人で見学します。（土日はラインが停止しており見学の横でビデオによる案内あり）

ウ お土産（大多数はあり）

■お勧め工場

(1) アサヒビール（茨城県守谷市）

20分間で3杯の試飲ができます。試飲室が高層階にあり見晴らしも良く、美味しく頂けます。

(2) シャトレーゼ（山梨県北杜市）

7品種前後の製品を食べ放題できるので、特に夏休み中の小学生にお勧めです（私は4個が限界でした）。

■最後に

工場の話が中心でしたが、警備会社 ALSOK の社員にてセキュリティご用命の際は、お声がけお願い致します。



中村弘樹 会員

2016年6月に高橋誠様のご紹介により入会致しました中村弘樹でございます。現在、三菱東京UFJ銀行大宮支社に勤務しております。かつては、各地域で金融機関の拠点長が地元のロータリークラブに所属しているケースが多かったようですが、環境の変化により近年は減ってきているように思われます。この度は大変良いご縁を頂き、大宮西ロータリーに入会することができました。本当にありがとうございます。勤務先の三菱東京UFJ銀行は、世界でも有数の規模を誇っておりますが、従業員のグローバル化も進んでおり、現在約8万人の従業員のうちその6割が海外の人材となっています。その中で私の所属する大宮支社は県内をはじめ北関東地域での核となる法人営業拠点です。昭和21年開設の旧三菱銀行/大宮支店、昭和44年開設の旧三和銀行/大宮支店を核として、これまでに、浦和・上尾・春日部・蕨・蓮田・鴻巣・久喜・宇都宮の各法人拠点を統合し拡大して参りました。個人様向けの店舗（支店）はまだ数多く県内に残っております。今後とも皆様のお役に立てるよう頑張ってお参りますので引き続きよろしくお願い致します。私自身の自己紹介をさせて頂きます。昭和42年生の50歳で息子が2人おります。これと言った趣味は無いのですが、2年半前からラブラドルレトリバーという大型犬を飼い始めました。土日に妻・犬と遠出するのが最近の楽しみです。さて、入会後の勉強会で配付頂いた資料の中に「ロータリアンの特典」という項目がありました。そこに、「全世界の品性高潔な122万人の友人を得ること」と記されており、とても感銘を受けた記憶があります。そしてついこの前、これを実感する経験を致

しました。出張で台湾のお客様を訪問した際、応接室のキャビネットにロータリークラブの盾を発見し、お話ししてみたところ、台湾北西部の 3501 地区のガバナーの方であることが分かりました。初対面であったにもかかわらず、心の距離が急接近。その時の商談も大成功したのです。私自身は新米ロータリアンですし、「品性高潔」とは程遠い人間ですが、ロータリアンであることの繋がりや安心感はとても強く、大きなものだと思います。

「奉仕の理念」を頭では理解しているつもりですが、まだまだ実践できていないと反省する日々です。「最もよく奉仕する者、最も多く報られる」という原則を、確りと仕事でも活かしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。
